

1 自己評価及び外部評価票

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|------------------|------------|------------|
| 事業所番号 | 2090100203 | | |
| 法人名 | 有限会社ヒューマンヘリテージ | | |
| 事業所名 | さわやか川中島 | | |
| 所在地 | 長野市川中島町上氷鉦1339-1 | | |
| 自己評価作成日 | 平成29年2月7日 | 評価結果市町村受理日 | 平成29年3月30日 |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

住宅街の中にある当ホームは、大変恵まれた広さの立地と周りを取り囲む花壇や畑があり、欧米風の建物と広々としたフロアのゆったりとした空間が自慢です。
 小規模の私達だから出来る事、寄り添い、一人ひとりと向き合い、一日を笑顔で楽しいと思って頂けるように、職員全員がクレド(理念)に添った考え方を大切に、利用者様と過ごしています。入居者様も職員も大きな家族と捉え、洗濯物たたみ、茶碗拭き、テーブル拭き等、自分達で出来る事は家族の一員として職員と一緒にしています。天気の良い日は川中島駅周辺の草花に触れたり、ご近所の方と挨拶を交わし散歩を日課としています。また、外出を多く取り入れています。

事業所の基本情報は、公表センターで閲覧してください(このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kaijokensaku.nhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kani=true&JigyouyoCd=2090100203-00&PrefCd=20&VersionCd=022 |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | |
|-------|------------------------|
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人 環境福祉事業評価センター |
| 所在地 | 長野県長野市南高田2丁目5番地16 |
| 訪問調査日 | 平成29年2月21日 |

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

カントリーハウスを意識した欧米風の建物は、住宅街の中で、ゆったりとした明るい空間を演出している。
 施設内も広く、ホールでは簡易な運動会も開催可能であり、利用者やご家族の好評を得ている。経営者が自ら率先する毎月の教育により、職員の施設の理念や基本方針に対する理解が深く、その成果として、日常の利用者とのふれあい場面等で、職員ひとりひとりが利用者優先の機転の利いた支援を提供している。また、その日常の介護支援を支える、介護計画やアセスメントの評価も確実である。
 散歩などの日頃の外出支援を重視しており、地域との自然な交流を実現している。

【サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

| ユニット名(第一ユニット) | | 項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。 | |
|---------------|--|---|--|
| 項目 | 取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと) | 項目 | 取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと) |
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目: 23, 24, 25) | 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目: 9, 10, 19) |
| 57 | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目: 18, 38) | 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目: 2, 20) |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目: 38) | 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目: 4) |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目: 36, 37) | 66 | 職員は、活き活きと働いている。 (11, 12) |
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目: 49) | 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。 |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目: 30, 31) | 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。 |
| 62 | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目: 28) | | |

| サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します | | | |
|--|---|----|--|
| ユニット名(第二ユニット) | | | |
| 項目 | 取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと) | 項目 | 取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと) |
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23,24,25) | 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9,10,19) |
| 57 | 利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18,38) | 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2,20) |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38) | 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4) |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36,37) | 66 | 職員は、活き活きと働いている。 (11,12) |
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49) | 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。 |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている。 (参考項目：30,31) | 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。 |
| 62 | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28) | | |